

次世代の繁栄を築くソティックの底力

素材から部品、完成品に至る トータルテクノロジーが次代を拓く

金子雄二社長



いと感じました。ところでソデイツクは放電加工機のトップメーカーとして高い評価を得ていますが、同時に部品や素材の開発にも熱心です。素材から部品、完成品に至るまで幅広く手掛けるのは業界でも珍しい存在だと思います。なぜ自分でやるうとしたのか、背景をご説明いただけますか。

金子 開発の原点は「こんな機械が欲しい」というお客様からのお要望です。社内で解決できれば良いのですが、外部から調達する部品や素材まで見直さないと性能を満たせないケースも出てきます。そうした中で「世の中になくて、必要なものは自分たちでつくる」という社風が培われました。以前での開発はお客様の求める性能を引き出せる、有効な戦略手法と考えています。

例えばセラミックスについては熱膨張係数が小さい特徴を生かし、耐腐食性、高絶縁性が必要な放電加工機に適した構造材として20年前から使用しています。その応用製品として0・5ナノ（ナノは10億分の1）刻みで移動し超精密に切削加工できるナノマシンを

タイ、洪

井水 タイ工場の洪水は災難でしたね。

古川 現地では50年に一度の洪水と言われていますが、またすぐに起きないとも限りません。同じ場所で同じことを繰り返すのはあり得ないことです。一方で、タイ工場には20年前の進出当初に採用した従業員も多く残っており、彼らの生活を考えると遠方への移転はしにくい状況にあります。機械づくりは人への依存度が高い仕事ですので、タイ工場の20年の歴史を守りつつ、生産を立ち直らせるにはどうすれば良いか。そんなことを考えながら昨年12月、洪水が引いた翌週に現状確認のため現地

古川 健一 専務

人材育成

工場の建設をはじめとするその後の対応は素晴らしいと感じました。最後になりましたが、次世代に向けてソーディックの可能性、ビジョンなどを展望していただきたいと思います。

金子 当社は本年12月期が第36期でした。この機に創業時の役員の方々は退任、もしくは後方支援に回る体制に切り替えました。今後は我々第2世代で世界中のユーチャーを守り、さらに増やしていく所存です。放電加工機の世界では、どんなメーカーも成し遂げられなかつたアダプティブコントロールの成功により、アーケ放電のない形彫り放電加工機を自信を持って提案できます。ワイヤ放電加工機についても「スマートリニア」「スマートバルス」をキー ワードに使い勝手をさらに高めた商品開発を進めています。「モノづくりで困つたら、ソーディックに

台程度を生産しています。食品機械は白山工場（石川県白山市）をメインに加賀事業所、廈門工場でも一部生産しています。

 株式会社 ソデック

鼎談

“自前開発”は有効な戦略

ソディックといえば放電加熱センターや（MC）をはじめ数値制御（NC）装置、リサイクル電極などの素材を独自開発し、7月にジャスダック上場の躍進に向けた転換期を迎えていた。

このイメージが強い。しかし実際はマシンなど多様な産業機械を手掛けている。加えて、装置や、セラミックス、放電加工機用工具は6月に経営陣の若返りを実行。さらにはステックを統合するなど、次世代への飛躍を目指す。金子雄二氏と古川健一専務に今後の経営方針を尋ねた。

活躍する若手経営陣――グループ全体の最良化を目指す

二

1

タイ、洪水乗り越え新工場

世界に通用する人材育成

A photograph showing three men in dark suits seated around a circular wooden coffee table in a formal setting. The man on the left is holding a white document and looking towards the center. The man in the center is gesturing with his hands while speaking. The man on the right is also holding a document and looking towards the center. They are seated in a room with light-colored walls and windows with orange curtains.

社であり、独立性の観点からグループとしての活動が制約される難点もありました。

今回の合併により、ソディック本体の海外生産体制や販売網、基礎技術を活用し、性能面でもコスト面でも競争力のある商品を市場投入できると確信しています。販売面では海外販売比率を早急に70%以上に引き上げたいと考えています。経営はもとより、生産、営業など各事業体制を組み直し、工作機械、産業機械、直し、工作機械のよう

透明さがさらに増しています。社長として難局にどう対処し経営を進展させていきますか。

金子 経営方針としては部分最良よりも全体最良を目指します。製品面では技術、品質、価格が絶対的に有利になるように計画します。かつては少し価格が高くても性能で勝負できましたが、今は性能もコストも同時に満たさなければ中国やアジアなどの新興市場に受け入れられません。

射出成形機事業ではプラスチック以外の材料としてシリコン、アルミニウム、マグネシウム、セラミックスなど他社がまねできない成形技術を追求します。MCも同様で超精密、超高速加工など他社とは別の次元で技術開発を進めます。当社は20数年前から海外生産の実績があり、タイ人や中国人ら優秀な外国人技能者・技術者も育つてきています。

井水 現在、国内外の生産はどういう状況ですか。

本社／技術・研修センター
〒224-8522 横浜市都筑区仲町台3-12-1 TEL (045) 942-3111